

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【公開番号】特開2002-169766(P2002-169766A)

【公開日】平成14年6月14日(2002.6.14)

【出願番号】特願2001-281028(P2001-281028)

【国際特許分類】

G 06 F 13/14 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/14 330 B

G 06 F 13/00 357 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークに接続したデバイスを検出する方法であって、リモートネットワークホスト上で動作しているリモートコマンドプロセスにスキャン要求を送るステップと、

前記ネットワークホストを前記リモートコマンドプロセスでスキャンして、前記ホストにデバイスが接続しているかどうかを決定するステップと、

前記ネットワークホストにデバイスが接続しているかどうかを示す、前記リモートコマンドプロセスからの前記スキャン要求への応答を受け取るステップと、

を備えて成る方法。

【請求項2】 コントローラプロセスを用いて前記スキャン要求を前記リモートコマンドプロセスに送る、請求項1に記載の方法。

【請求項3】 前記ネットワークホストを前記リモートコマンドプロセスでスキャンする前記ステップは、前記リモートコマンドプロセスからホストのアプリケーションプログラムインターフェースにスキャン要求を送るステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】 前記ネットワークホストを前記リモートコマンドプロセスでスキャンする前記ステップは、さらに、前記アプリケーションプログラムインターフェースからデバイスアドレスを受け取るステップと、

該アドレスを通して直接、前記デバイスからの情報を要求するステップとを含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】 ホスト検索プロセスでリモートコマンドプロセスを実行しているそれぞれのネットワークホストの更新リストを維持するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】 前記スキャン要求を送る前に前記リストに情報を求めるステップをさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項7】 多数のスキャン要求を、ネットワークホスト上で動作している複数のリモートコマンドプロセスに平行して送るステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】 前記検出したデバイスに関する情報を、前記コントローラプロセスを用いてユーザに通信するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項9】 ネットワークに接続したデバイスを検出するデバイス検出システムであつ

て、

リモートネットワークホスト上で動作しているリモートコマンドプロセスにスキャン要求を送る手段と、

前記ネットワークホストを前記リモートコマンドプロセスでスキャンして、前記ホストにデバイスが接続しているかどうかを決定する手段と、

前記ネットワークホストにデバイスが接続しているかどうかを示す、前記リモートコマンドプロセスからの前記スキャン要求への応答を受け取る手段と、

を備えて成るデバイス検出システム。

【請求項 10】 ネットワークに接続したデバイスを遠隔地から検出するデバイス検出システムであって、

第1のネットワークホスト上で動作しているコントローラプロセスであって、スキャン要求をリモートネットワークホストに送るように構成されている、コントローラプロセスと、

第2のネットワークホスト上で動作しているリモートコマンドプロセスであって、前記コントローラプロセスが送る前記スキャン要求を受け取り、前記第2のネットワークホストのスキャンを開始して、前記第2のネットワークホストにデバイスが接続しているかどうかを決定するように構成されている、リモートコマンドプロセスと、

を備えて成るデバイス検出システム。